

(2007. 8.30 中日新聞)

## ごみ処理反対派と懇談会開催決める 北ア広域連合議会特別委

北アルプス広域連合が白馬村飯森地区を候補地に進めるごみ処理施設建設計画で、同広域連合議会ごみ処理特別委員会は二十九日、計画に反対する市民団体と懇談会を開くことを決めた。

市民団体「白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会」(宮田温巳会長)が「何を問題にしているかを議員に理解していただきたい」と、懇談会の早期開催を求める要望書を二十日付で議会に提出していた。

特別委は、反対派の意見を聞くことも必要として要望を受け入れることで意見が一致。質問項目などを連絡協議会と事前に打ち合わせた上で、特別委の委員全員が出席して原則公開で開催するとした。開催日時や場所は今後、正副委員長と事務局で決める方針。